

# 英国での賢い銀行の利用法 その1

今回から3回にわたり、英国生活を送るうえで役立つ銀行の利用法を説明します。年初から海外転勤で英国にいらしたばかりの方などはぜひご参考にしてください。

質問

英国に赴任したばかりです。口座の開け方や種類など、英国の銀行を使用するにあたっての基本事項を教えてください。

と変更してもらい、新たに請求書を送付してもらいましょう。

## 銀行口座の種類

まず、日々の生活に必要な不可欠なのが Current Account (当座預金) で、これは資金決済機能を備えている口座です。お給料の振り込み、キャッシュカードでのお金の引き出し、小切手の決済、公共料金などの毎月自動引き落としを設定したりと、日々の資金決済に利用されます。お金の出入りが多いので、この口座には通常金利はつきません。

Savings Account (貯蓄口座) は、主に貯蓄を目的とした口座で、金利がつかますが資金決済機能はありません。預金高や預入期間などにより金利が異なり、毎月積み立ての Regular Savings 口座や、High Interest Deposit などの高金利口座など、色々な種類を各銀行が提供しています。また、Online Saver や Web Account などと呼ばれるインターネットのみで取引を行う貯蓄口座もあり、比較的高い金利を提示しています。

## 便利なインターネットバンキング

銀行の窓口はいつも長蛇の列ですが、送金などのサービスを利用するならインターネットバンキングが便利です。インターネット上で保有口座やクレジットカードの取引状況、残高などをいつでも見ることができます。更に同銀行内の口座間送金や他銀行への送金もインターネット上で実行することができます。利用には、まずご自分の銀行のインターネットバンキングに登録する必要があります。銀行のウェブサイト(パンフレットなどに掲載されています)に入り、Internet Banking のページで Register-online や personal registration などにクリックし、ご自分の詳細、口座番号、パスワード(本人が決定)などを打ち込み、送信します。通常24時間以内に電子メールにてインターネットバンキング登録確認メールが送信されます。

### 著者プロフィール

和枝 ドゥルーリー FPC  
(インディペンデント・ファイナンシャルアドバイザー)  
十数年間の米英系投資銀行勤務を経て、F A として独立。日英両方の資格を有する。大手独立系 F A 会社に所属。難解な金融商品を日本語でわかりやすく説明できる在英の数少ない日本人ファイナンシャルアドバイザーの1人である。

E-mail: info@kazuedrury-ifa.co.uk  
www.kazuedrury-ifa.co.uk

お答え

## 英国での銀行口座の開き方

英国の銀行で口座を開設するには、パスポートなどの身分証明書と公共料金の請求書などの住所証明書類が必要になります。駐在員の奥様などで、住所の証明がない場合は、水道や電気などの公共料金の請求書をご主人と奥様の両名義あてに変更してもらうことが可能です。また、カウンシルタックスの請求書を奥様との両名義に変更してもらうこともできます。この場合、居住しているカウンシルのタックスオフィスに電話し、奥様の名前を請求書に加えてもらうよう申請します。ご主人と同じ姓をお使いでしたら、名義を Mr & Mrs xxx (姓)

### 銀行で役立つ用語 銀行口座を設定

Open an account  
Establish an account  
Withdrawal  
Cash in during the term  
Maturity, The end of term

定期預金  
積立預金  
貯蓄  
貯蓄預金  
当座預金  
毎月引き落としを設定

Term Deposits  
Regular Savings  
Savings  
Savings Account (金利がつく口座)  
Current Account (金利は殆どつきません)  
Establish a Direct Debit